

## ワークショップ

～テーマ『市民にとって利用しやすい庁舎を目指して』～

- ①新庁舎に期待するもの
- ②使っていきたい空間
- ③人が集まれる空間

[例えば]

- ・新庁舎へのアプローチ（敷地整備、建物配置、駐車場、外構、周辺施設の利用）
- ・協働スペースの利用（会議室、スペース、掲示）
- ・望ましいユニバーサルデザインのありかた（トイレ、サインなど高齢者・障害者・子育て目線）
- ・市民サービス（カウンター、待合スペース・相談場所など）
- ・キッズスペース（おもちゃ交換場所など）
- ・情報発信（電子掲示、掲示スペースなど）
- ・防災拠点（地震に強い設備・スペース・情報発信など）
- ・その他（ATM、喫煙室、販売スペースなど）

など